

学年の学習到達目標

自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心をもち、それらに愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動できるようにします。

自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心をもち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにします。

身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、そ

評価方法

単元ごとに評価規準を設け次のようなことを手がかりにして評価します。

調べる・作る・育てるなどの活動の様子の観察  
 観察・気づきカードへの記録  
 作品  
 活動への関心・意欲の観察

その他、単元に関する子どもたちのつぶやきや子どもたちとの対話などからも評価していきます。

おうちの方へ

生活科は学習の対象や場が子どもの生活圏であり、学習によっては直接保護者のみなさまが関わってくる内容や、家庭で実践することが含まれる内容もあり、家庭の協力をいただくことが多い教科です。(例えば、いえでこんなことをしたよ・しごとめいじんになれるかな・いえでもチャレンジ!!・むかしからのあそびをしようなど)

生活科で必要な物や準備物などについては、連絡帳や学年通信などでお知らせしていきますので、ご協力ください。

月	学習すること	学習のねらい
4	みんななかよし なにがあるかな さあ、たんけんだ	・自己紹介やゲームなどを通して、友達の名前を覚えたり、みんなと仲よくしたりすることができる。 ・学級のみんなどと一緒にあって、約束を守りながら楽しく遊ぶことができる。 ・学校で働いている人々や施設に関心をもち、上級生や、学校生活を支えている人々と進んでかかわることができる。
5	くんくんのひろ・たねまき がっこうのまわりをさんぽしようよ なにをしてあそぼうかな(しゃぼんだま)	・自分が育てたい花を決め、成長を楽しみにしながら種をまくことができる。 ・春の町を体感するとともに、通学路のようすがわかり、安全な登下校ができる。 ・約束を守ってみんなで遊びながら、人や自然とふれあうことができる。
6	なにをしてあそぼうかな(すなば) くんくんのひろ・はな あつくなってきたね	・自分が育てている花の世話を続け、成長の変化に気付くことができる。 ・夏の校庭探検などを通して、植物のようすの変化や春とは違った生き物に気付くことができ、夏に適した遊びや、土や砂、水などを使った遊びを考え、友達と楽しく遊ぶことができる。
7	たのしいなつやすみ	
9	くんくんのひろ・たねとり・きゅうこんうえ	
10	あさひやまともたち あそびこいこうよ あそぼうかざろう	・種や実、その他を使って、プレゼントや作品などを工夫して作ることができる。 ・地域の人々や自然とかかわり、楽しむ。・季節が秋に変化したことを感じとることができる。 ・秋の公園や野原などの遊び場へ出かけ、そこで自然物を使った遊びを工夫しながら行うことができる。
11	やってみよう いえでこんなことをしたよ  しごとめいじんになれるかな	・自然物を利用して作った遊び道具などを使って、遊んだり表現したり、自分たちの生活に役立つ物を飾ったりして秋を楽しむことができる。どんぐり対決の盾を立て、実行する。 ・家族と一緒にしたことや手伝いなどについて思い出し、その時のようすを自分なりの表現方法でまとめたりしながら、家族と過ごす楽しさに気付くことができる。季節を体感し、楽しむ。 ・家庭で自分ができることを見つけ、友達と紹介し合って進んで練習し、してみたい仕事を見つけたり、友達のよいところに気付いたりすることができる。
12	いえでもチャレンジ!!	・自分の家庭生活を振り返り、友達に教えてもらった仕事に、家族のために進んで取り組むことができる。また、自分でできることについて考え、自分のことは自分で行うことができる。
1	もうすぐお正月 きたかせとあそぼう  むかしからのあそびをしよう	・冬休みを意欲的に元気に過ごす。 ・冬の外遊びに目を向け、工夫しながら寒さに負けず元気に楽しく遊ぶことができ、春・夏・秋のようすと比べながら、季節の変化を感じ取ることができる。 ・身近な地域のお年寄りなどに、昔からの遊びのこつを教わったり見せてもらったりしながら、楽しく遊んだり交流したりできる。
2	おもいでがいっぱいできたよ	・入学してからの1年間の活動やでき事・行事などを振り返り、楽しい思い出がたくさんできたことや、自分も友達も成長したことに気付くことができる。
3	あたらしい1ねんせいがるよ さあ2ねんせいだ!!	・新1年生に喜んでもらえるように、教室をきれいに掃除したり、飾ったり、メッセージをかけたいたりして、温かく1年生を迎えることができる。 ・春が近づいてきていることに気づく。